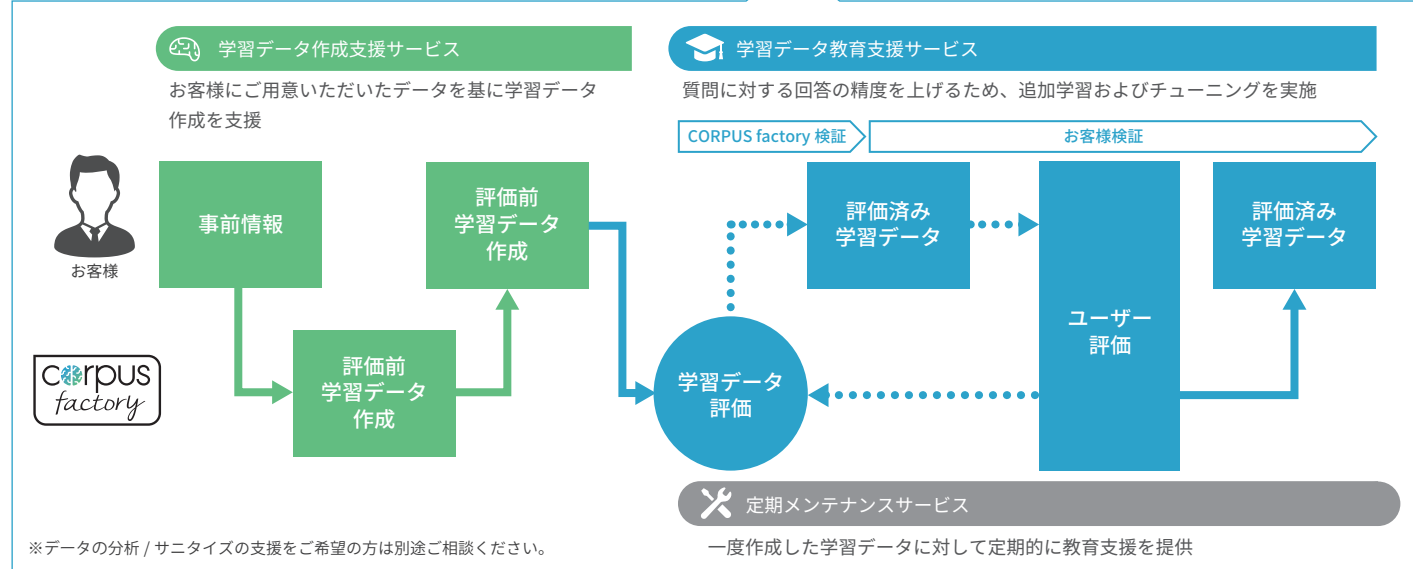
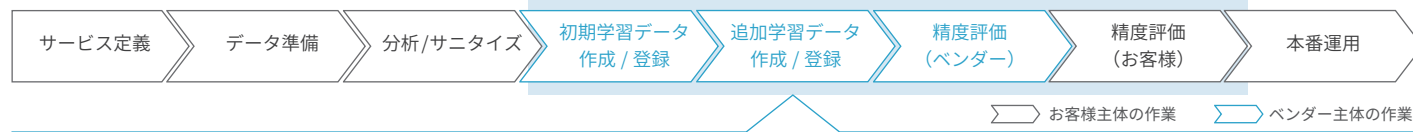


CORPUS factory では、お客様から頂いた情報を基に学習データの作成 / 登録からお客様側での精度評価までを支援します。



AI 活用のカギは、高品質な学習データにあり！ 学習データ支援サービス

基となるデータがない場合に、作成を代行！

学習データの作成 / 精度向上をプロが支援！

運用・メンテナンスもサポート

■対象の IBM Watson API と提供メニュー

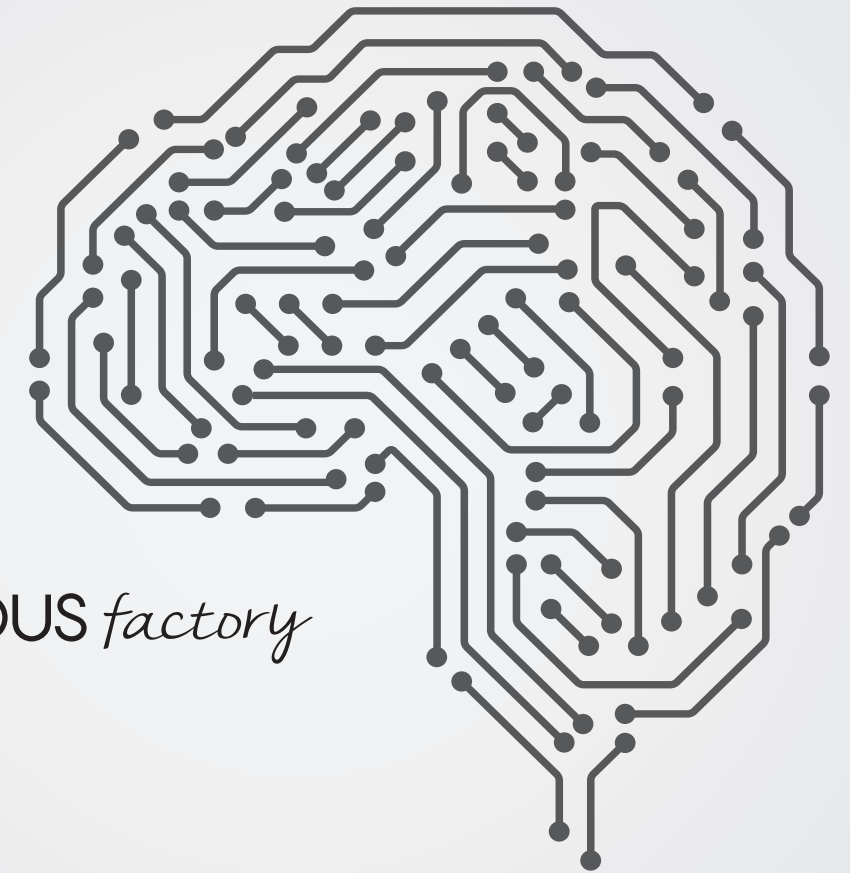
IBM Watson API	学習データ作成支援サービス	学習データ教育支援サービス
Natural Language Classifier 自然言語テキストの背後にある意図を解釈し、関連度合いを信頼度レベル付けして分類	35万円～ お客様にご用意いただいた QA データを基に学習データを作成します。	50万円～ 全回答項目に対する評価および精度向上を実施します。1つの回答につき5件の評価用質問を作成、回答精度の評価結果をレポート。
Assistant エンド・ユーザーとの会話フローを自動化	45万円～ お客様にご用意いただいた QA データを基にインテント・エンティティ・ダイアログを作成。	55万円～ 全回答項目に対する評価および精度向上を実施。1つの回答につき5件の評価用質問を作成、回答精度の評価結果をレポート。
Speech to Text ディープ・ラーニングを活用して、音声からテキストを書き起こす	個別見積もり 既存の音声データを基に書き起こしを実施し、辞書および学習データの登録を代行。	個別見積もり 音声認識精度向上を目的に、評価および精度向上対応を実施。一定の評価基準を定義し、音声認識精度の評価結果をレポート。
Discovery 大量のデータを検索するとともに、適切な意思決定を支援	個別見積もり お客様にご用意いただいたドキュメント文書 (Word/Excel/html などのテキストデータ) を登録データ形式に変換し、検索機能の利用するための学習データを作成。	個別見積もり 検索結果の評価・フィードバックをしていただくことを前提に、検索結果の関連性 / 優先度の重み付け学習を実施。
Visual Recognition ディープ・ラーニングを使用して、画像に写った物体・情景・顔などさまざまなものを分析・認識	—	個別見積もり お客様に画像と分類のデータをご用意いただけます。評価用の画像に対して回答精度の評価結果をレポート。

※学習データ精度向上は、サービスの仕様上ご要望の精度に満たない場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。 ※定期メンテナンスサービスの費用については、別途お問い合わせください。

sandiAI エス・アンド・アイ株式会社
http://sandi.jp/sandiai

東京都中央区日本橋箱崎町30-1 タマビル日本橋箱崎 〒103-8507
Tel. 03-5623-7353 Fax. 03-5623-7887 info@sandi.co.jp

IBM Watson は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。記載された内容は 2018 年 6 月時点での情報に基づきます。内容は予告なく変更することがあります。



corp^us factory

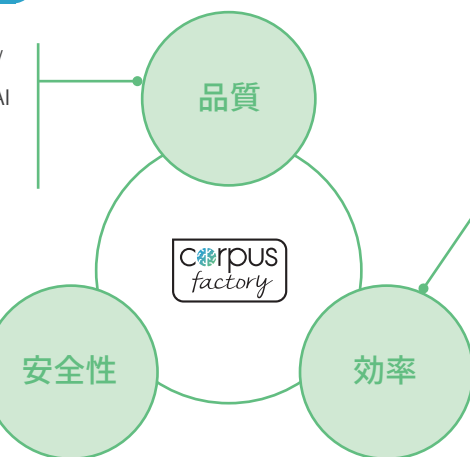
IBM Watson® を活用するための学習データを効率的に作成！

学習データ支援サービスは、IBM Watson を活用するための学習データの作成 / 精度向上を、ノウハウ / ナレッジに長けた技術者（CORPUS factory）がサポートするサービスです。お客様が保有されている QA リストやマニュアルなどのドキュメント、コールログなどから、お客様の業務に合わせた学習データ作成を支援します。

about CORPUS factory

学習データに対するノウハウ / ナレッジを体系化 / 共有化し、専門組織として運営。専門チームが、AI の導入効果を最大限引き伸ばすために、学習データの作成 / 精度向上をサポートします。

お預かりする情報を組織内に集約するとともに、特定の場所で作業。安心してお任せいただけます。



一人ひとりがスキルを持つプロたちを、“組織化”することで、チームとしての生産性を最大化。品質を担保しながら、ボリューム作業への対応を可能にします。



作成実績 **5,000** 件以上！さまざまな業界の学習データ作成の実績があります。



AI システムの開発 / 他社の AI サービスとの連携も可能！

CORPUS factory では、AI システムの開発はもちろん、IBM Watson を活用した他社の AI サービスの学習データ作成も支援しています。



USECASE カスタマーサービス向けエージェント支援

Knowledge Discovery × CORPUS factory

お客様からのお問い合わせに対する回答候補を IBM Watson が洞察し、確信度とともに提案することで、エージェントの対応業務を支援するサービス「Knowledge Discovery」を提供しています。

USECASE AI チャットボット「hitTO」× CORPUS factory



ユーザーと自然な対話が可能で、IBM Watson を活用した法人向けチャットボットサービス「hitTO」のオプションメニューとして、学習データの作成 / 精度向上を提供しています。

USECASE AI ロボット「ZUKKU」× CORPUS factory



手のひらサイズのフクロウ型マーケティング支援 AI ロボット「ZUKKU」と IBM Watson の連携および利用シーンに応じた学習データの作成をワンストップで提供しています。

システム開発および、パートナー協業についてもお気軽にご相談ください！

学習データに関するあらゆる課題を解決！



AI 導入検討 / 導入時の課題

学習データの基になるデータがある	大量データからの抽出が難しい	クロール機能 / 自然言語解析で効率的に分析
	何が重要なデータか判断できない	データ間の相関値から関係性を把握
	データから利用シーンを見つけたい	文章の解析により、傾向を把握

🔍 アセスメントサービス

WEX で効率的にデータを評価

非構造化データを含む大量のデータを効率的に解析できる WEX (IBM Watson Explorer) を利用して、お客様保有のデータを学習データとして利用できるか、どのような業務で活用できるのかご提案します。

AI 導入後の課題

学習データの基になるデータがない	学習データの作成が難しい	プロが作成をサポート
	短期間で効率的に学習データを作りたい	

👨‍💻 学習データ作成支援サービス

専門の技術者が効率的に作成

スタート時に必要な学習データを業務に合わせて効率的かつスピーディーに準備できます。

AI 導入後の課題

適切な回答が得られない	プロが精度向上をサポート
思うように回答精度が上がらない	

🎓 学習データ教育支援サービス

プロの目線で精度向上を支援

チューニングすべき点や追加すべき回答などをご提案。応対品質にもつながる AI の回答精度を効率的に向上させます。

質問や回答の追加など日々の運用が大変	プロが定期的に精度向上をサポート
--------------------	------------------

🎓 定期メンテナンスサービス

運用負担を軽減

学習データは一度作成したら終わりではありません。日々の運用を通じて見てくる回答精度の見直しを定期的にサポートします。

CORPUS factory の工場長が語る、AI を活用する上での学習データの重要性

“AI” と聞くと、必要な情報を自動で収集し、勝手に賢くなるかのようなイメージを持たれている方も多いのですが、IBM Watson (以下、Watson) を使うためには、まず人の手で Watson にデータを与え、学習させる必要があります。AI の潜在的な能力がどんなに高くても、効果的なデータで学習させなければ、本来の価値を発揮できません。CORPUS factory では、AI を活用するためには、「効果的な学習データの構築」こそが、もっとも重要な要素だと考えます。

難しい、その業務を熟知している識者は忙しく、データ作成に時間がかかってしまう、という課題がついて回り、戸惑いや負担を感じる方も少なくありません。

CORPUS factory が提供するものは、Watson を活用するための学習データ構築支援です。第三者がお客様に代わって「専門家の知識を AI に教える」ことは、本来の在るべき姿とは異なるように思えますが、我々は、効率よく Watson の学習データを作成し、さまざまな形で熟練させるためのノウハウと、継続的に学習データを運用していくためのプロセスを熟知しています。その業種の専門知識を持つ専門家ではありませんが、効果的に Watson に学習をさせる専門家です。

初期導入の前に挫折したり、苦勞して用意した学習データの精度が悪く「使い物にならない・・・」といったことにならないよう、効率よく確実に AI の導入を進めていただくために、学習データ構築をサポートすること、それが CORPUS factory のコンセプトです。

そして、CORPUS Factory のもう一つのコンセプトは、“Watson が使われている” あらゆる製品、ソリューションの学習データ構築をサポートすること。仕様や利用環境は問いません。チャットボットやオペレータ支援、企業様独自の AI システムなど、AI を活用するシーンはさまざまですが、裏側で Watson が使われていれば、製品やソリューションを問わず、その AI システムが本来の実力を発揮できるよう、学習データの構築をサポートします。AI がお客様にとって身近な存在になれるよう、学習データの専門組織として運営することで、ノウハウを蓄積し、多様なサービス、ボリューム作業にも対応できることが、CORPUS factory が、“factory” である所以です。

これから AI 導入を検討される時、AI 導入後に学習データの精度に悩まれているとき、学習データに関するあらゆる課題を解決するために CORPUS factory の学習データ支援サービスをご活用いただければ幸いです。